

平成17年6月13日

記者発表資料

各 位

国土交通省北陸地方整備局  
関西電力株式会社北陸支社

平成17年度連携排砂の目標排砂量の確定について

出し平ダム及び宇奈月ダムで実施した5月測量の結果がまとまり、平成17年度連携排砂の目標排砂量が確定致しましたので報告させていただきます。

平成17年3月30日、平成17年5月23日にそれぞれ開催されました「第21回黒部川ダム排砂評価委員会」、「第18回黒部川土砂管理協議会」では、昨年12月までの堆積土砂量を目標排砂量の暫定値として説明し、5月測量結果をもって目標排砂量とすることで了承を得ておりました。5月堆砂測量については、連携排砂実施期間前の5月までの融雪出水等により、ダムに流入堆積した土砂量を調査し、黒部川の土砂動態をより詳細に把握するために、平成16年度から実施しているものです。

平成17年度連携排砂の目標排砂量

	目標排砂量 (H16.12時点暫定値)	H16年12月～H17年5月 までの堆積土砂量	目標排砂量
出し平ダム	約48万m <sup>3</sup>	約6万m <sup>3</sup>	約54万m <sup>3</sup>

目標排砂量とは、前年の連携排砂・通砂後から今年排砂実施期間前の5月までにダムに堆積した土砂量で、今年の連携排砂で流したいとする堆積土砂量。

宇奈月ダムは平成16年12月～平成17年5月の間に約4万m<sup>3</sup>の土砂が堆積しましたが、まだ、貯水池が堆積の段階であることから目標排砂量は0m<sup>3</sup>となります。

問い合わせ先

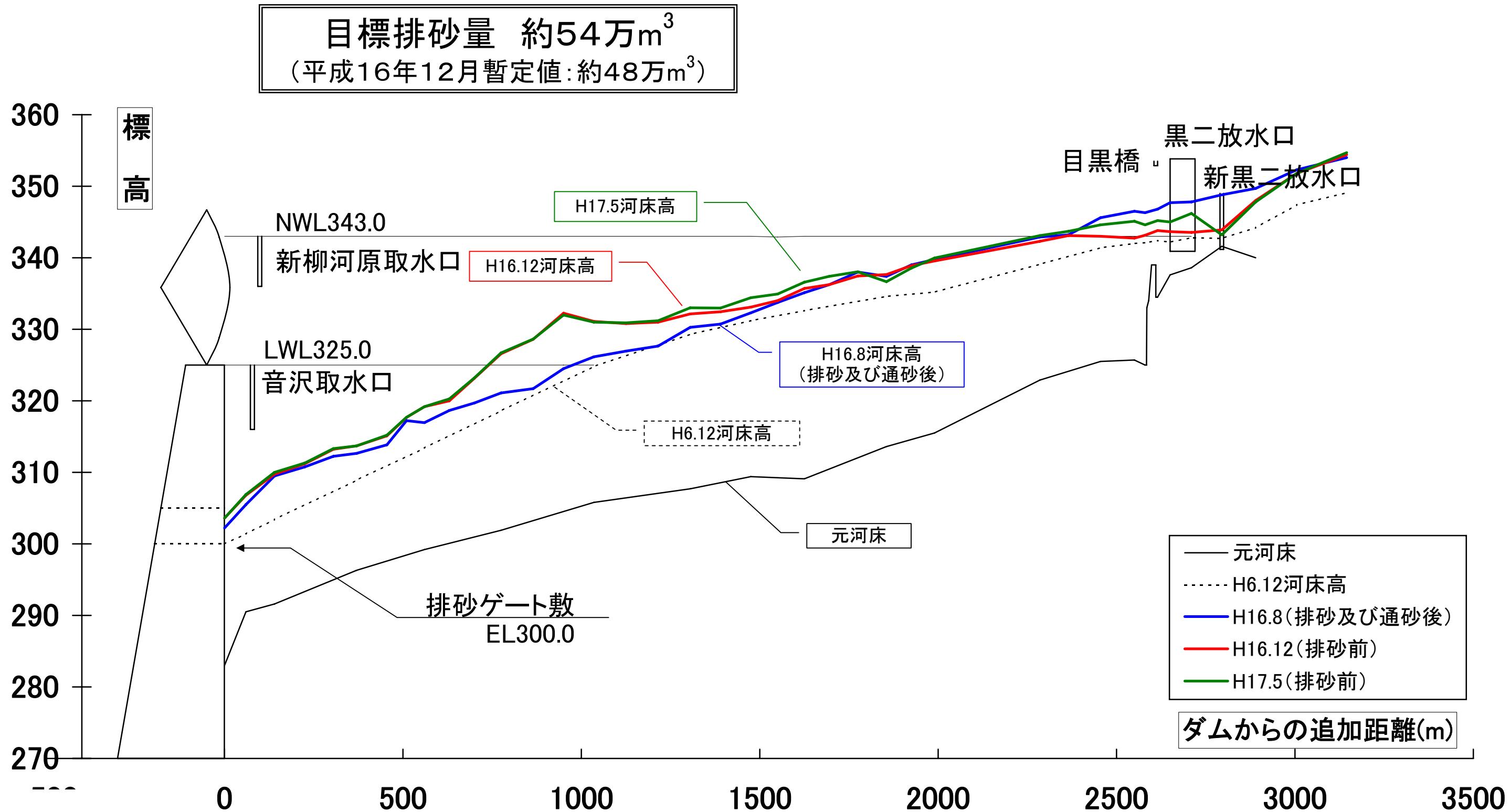
黒部河川事務所 副所長 丸山 信明 Tel 0765-52-1122(代)【内線204】

関西電力(株)北陸支社

総務・広報グループリーダー 馬野 淳 Tel 076-442-8212

# 平成17年度連携排砂前の出し平ダム堆砂形状

(最深河床)



# 平成17年度連携排砂前の宇奈月ダム堆砂形状（平均河床）

